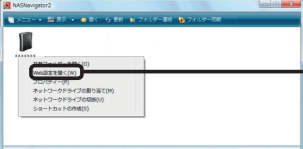
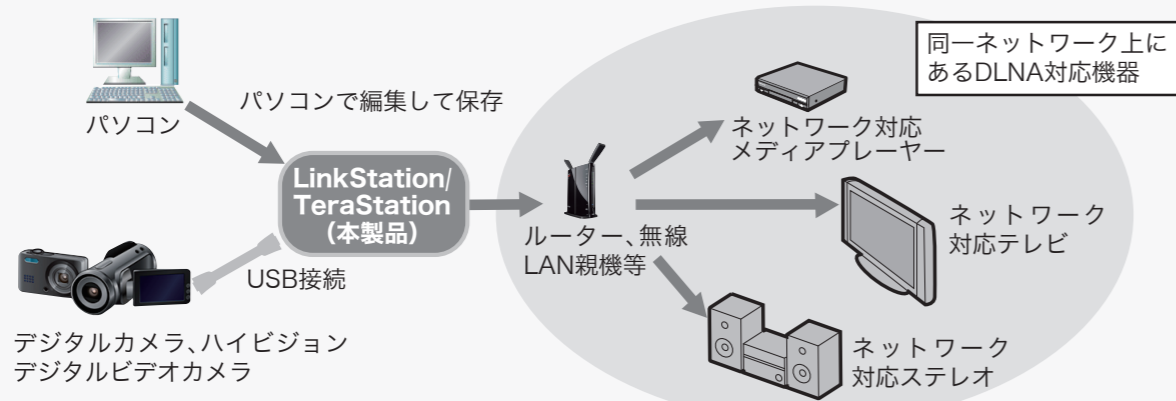
BUFFALO 35011105-04

DLNA対応機器で使用するには

DLNAとは

DLNA(デジタル・リビング・ネットワーク・アライアンス)は、デジタル機器(パソコン・家電・モバイル機器など)の相互接続環境を実現するために業界標準技術の製品設計ガイドライン「ホーム・ネットワーク・デバイス・インターオペラビリティ・ガイドライン」を定めています。

本製品のDLNAガイドラインに準拠したDLNAサーバー機能を搭載しています。同一ネットワーク上にあるDLNAに対応しているテレビ、ステレオ機器、ゲーム機等で、本製品に保存された動画・写真・音楽を再生することができます。本製品をDLNA対応機器で使用するときは、本紙をご参照ください。

本製品に動画・写真・音楽を貯めて ≫ DLNA対応機器で再生してみんなで楽しむ

DLNAサーバー設定画面の表示のしかた

1. 本製品と同じネットワークに接続しているパソコンで、LinkStation/TeraStationに付属のNAS Navigator2を起動します。

2. 本製品のアイコンを右クリック(Mac OSではコントロールキーを押しながらクリック)し、[Web設定を開く]をクリックします。

※画面に表示されるアイコン、およびメニューは製品によって一部異なることがあります。

3. ユーザー名、パスワードを入力し、本製品の設定画面を表示します。

4. 本製品の設定画面のトップページから、[その他]-[メディアサーバー]をクリックします。

5. [DLNAサーバー]の[設定変更]をクリックします。

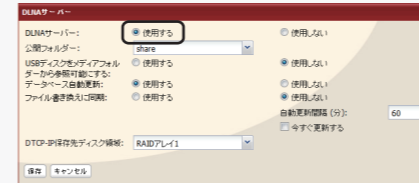
※[DLNAサーバーの再起動]をクリックすると、DLNAサーバーが再起動します。

本製品のDLNAサーバー機能の設定を確認する

本製品の DLNA サーバー機能が無効に設定されていると、DLNA 対応機器から本製品を認識できません。次の画面を確認し、[使用しない] に設定されているときは、[使用する] に設定を変更してください。

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。

※設定画面の表示のしかたについては、「DLNAサーバー設定画面の表示のしかた」をご参照ください。

2. [DLNAサーバー]に[使用しない]が選択されていたときは、[使用する]をクリックします。

3. [保存]をクリックします。

以上で設定は完了です。

本製品への接続とファイルの再生

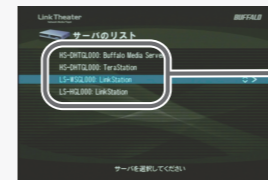
DLNA対応機器からの接続手順とファイルの再生手順は次の通りです。

※あらかじめ、「はじめにお読みください」を参照し、本製品をネットワークに接続してください。
ここでは当社製LT-H90WNを例に説明します。

1. DLNA対応機器を本製品と同じネットワークに接続し、電源スイッチをONにします。

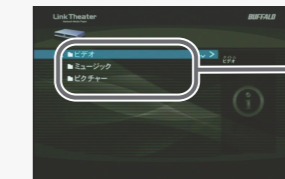
※接続方法については、DLNA対応機器のマニュアルをご参照ください。

2. DLNA対応機器の選択画面から本製品のDLNAサーバーを選択します。

※選択方法については、DLNA対応機器のマニュアルをご参照ください。

本製品を選択します。

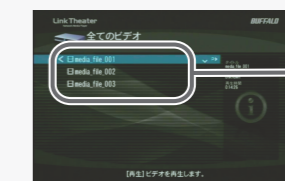
※出荷時設定では「(本製品の製品型番)xxx」と表示されています。下線部は本製品のMACアドレス末尾3桁です(お使いの製品によって異なります)。

3. 再生したいコンテンツを選択します。

※選択方法については、DLNA対応機器のマニュアルをご参照ください。

[ビデオ][ミュージック][ピクチャー]から選択します。

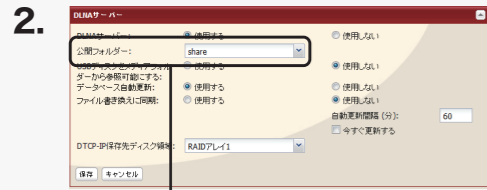
[ビデオ]…………本製品に保存された動画コンテンツ一覧です。
[ピクチャー]……本製品に保存された写真コンテンツ一覧です。
[ミュージック]…本製品に保存された音楽コンテンツ一覧です。

4. 再生したいファイルを選択し、再生します。

※選択方法については、DLNA対応機器のマニュアルをご参照ください。

再生したいファイルを選択します。

本製品の設定画面からできること

配信するフォルダーを指定するには

本製品の初期設定では、共有フォルダー「share」に保存されている(サブフォルダーを含めます)全ての動画・写真・音楽がDLNA対応機器から再生できるように設定されています。次のようにフォルダーを指定すると、特定のフォルダーのみ動画・写真・音楽を再生できるように設定することができます。

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。
2. [公開フォルダー]のプルダウンメニューに、共有フォルダーと、1階層下のサブフォルダーが表示されます。配信したいフォルダーを選択してください。
3. [保存]をクリックします。
4. DLNA対応機器からは、手順2で選択したフォルダーに保存されたファイルのみ選択・再生可能となります。

接続されているDLNA対応機器の情報を見るには

本製品に接続されているDLNA対応機器の一覧情報を確認する手順は次の通りです。

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。
2. [アクセス許可DLNAクライアント]をクリックします。
3.

本製品と同じネットワークに接続されているDLNA対応機器のMACアドレス、IPアドレス、デバイス名が一覧が表示されます。

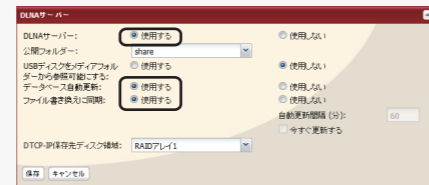
※DLNA対応機器により、IPアドレス、デバイス名が表示できない場合(「取得できません」と表示されるもの)があります。

※接続したDLNA対応機器の情報が表示されない場合、[クライアント一覧を再取得]をクリックしてください。

ファイル情報をDLNA対応機器へ配信するには

[公開フォルダー]に保存された動画・写真・音楽ファイルを、DLNA対応機器から選択するには、次のようにDLNAサーバーのデータベースを更新し、保存されているファイル情報をDLNA対応機器へ配信する必要があります。

※初期設定では、起動後と60分に1回データベースを更新しています。

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。
2. ■ 公開フォルダーのファイルが更新されたときにデータベースを更新する場合

[データベース自動更新]から[使用する]、[ファイル書き換えに同期]から[使用する]を選択します。

■ 今すぐデータベースを更新する場合

[データベース自動更新]から[使用する]、[ファイル書き換えに同期]から[使用しない]を選択し、[今すぐ更新する]をクリックします。

■ 指定した時間に1回、データベースを更新する場合

[データベース自動更新]から[使用する]、[ファイル書き換えに同期]から[使用しない]を選択し、[自動更新間隔]に時間を1分単位で入力します。

※ データベースを自動更新しない場合は、[データベース自動更新]の[使用しない]をクリックします。

3. [保存]をクリックします。

DLNA対応機器から再生できないようにしたいときは

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。
2. [アクセス許可DLNAクライアント]をクリックします。
3. DLNAクライアント一覧から再生させたくないDLNA対応機器の[許可]の欄をクリックし、表示されたメニューから[拒否]を選択します。

4. [設定]をクリックします。

困ったときは

ファイルを再生できないときは

本製品で再生に対応しているファイルの拡張子は以下の通りです。本製品では再生するとき、ファイルの拡張子のみを判別しています。

種類	ファイルの拡張子
動画ファイル	.avi、.divx、.asf、.mpg、.mpe、.m1v、.vob、.mts、.m2ts、.m2t、.mpeg、.mpeg2、.vdr、.spts、.tp、.ts、.3gp、.mov、.m4v、.wmv、.dvr-ms、.xvid、.mp4、.m4v
写真ファイル	.jpg、.jpeg、.gif、.png、.tif、.tiff、.yuv、.bmp
音楽ファイル	.mp3、.mpa、.wma、.aac、.apl、.ac3、.lpcm、.pcm、.wav、.m3u、.m4a、.mp4、.3gp、.m4b、.aif、.aiff、.flac、.ogg、.mp2、.mp1、.mp4

DLNA 対応機器で対応していないファイルの場合、上記の拡張子のファイルでも再生できないことがあります。お手持ちの DLNA 対応機器のマニュアルをご覧いただき、再生可能なファイルをご確認ください。

DLNA対応機器から本製品が認識できないときは

本製品の DLNA サーバー機能が無効に設定されていると、DLNA 対応機器から本製品を認識することができなくなります。次のように DLNA サーバー機能を有効に変更してください。

1. 本製品のDLNAサーバー設定画面を表示します。
2. [DLNAサーバー]の[使用する]をクリックします。

3. [保存]をクリックします。